

11月29日（金）一羽

二年生や五年生の図工でウサギを描いている子がいました。ウサギを三羽描いた絵はとっても素敵でした。



ウサギは、ネコや犬と違い、一羽、二羽、三羽・・・と数えていきます。ネコや犬は、一匹、二匹、三匹・・・です。牛も、ブタも同じです。

不思議ですね。これには、昔のお坊さんが関係しているようなのです。昔のお坊さんは、生きている動物を殺しませんでした。動物を食べることは禁止されていたそうです。しかし、鳥の肉は、食べることが許されていたのです。そこで、ウサギの肉をどうしても食べたかったお坊さんたちが、ウサギを鳥の仲間に入れてしまったのです。それから、ウサギを一羽、二羽、三羽、と鳥と同じように数えるようになったということです。

物の数を数えるとき、数の後ろにつける言葉を「単位」と言います。一人、一台、一本、一回、一階、一個、一点、一組、一日・・・。さて、皆さんはいくつ知っていますか。

村越 新